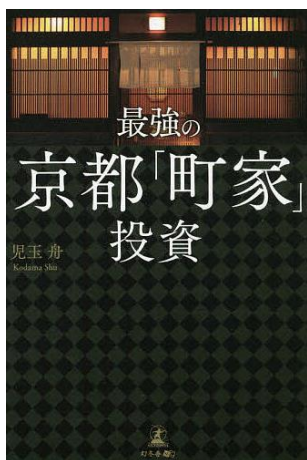


今、最も投資すべきは「京都の町家」!?紀伊國屋書店の週間ランキング1位獲得!

効率的なオペレーション・改装のポイント・集客など、町家宿泊施設
ビジネスを徹底解説した『最強の京都「町家」投資』発売中!

京都市の空き家を改修し、一棟丸ごと貸し出す町家宿泊施設「鈴（りん）」やホテル「Rinn」を運営する株式会社レアル（本社:京都市下京区）はこの度、弊社代表取締役 児玉舟（こだましゅう）による著書『最強の京都「町家」投資』を出版いたしました。

■すべての投資家に告ぐ!今、最も投資すべきは「京都の町家」です。



利益の上がる投資物件が枯渇しつつあるなか、不動産投資で年平均6~7%という高い利回りを上げて安定的な収益を得ることができている当社では、老朽化した京都の町家をリノベーションし、宿泊施設として再利用する事業を行っております。本書では、これまで知られていなかった京都「町家」投資ビジネスの全貌を明らかにし、「京町家」の希少性や投資対象としての収益性、将来性など、価値ある魅力を、経験をもとに実例とあわせて解説していきます。9月3日の発売以来、紀伊國屋書店の週間ランキングで第1位になるなどご好評いただいております。

【書籍情報】

書名：『最強の京都「町家」投資』
著者：児玉舟（コダマ シュウ）
発売日：2018年9月3日
定価：1,620円（税込）
体裁：四六判並製／200ページ
ISBN：978-4-344-91843-6



【目次】

- 第1章：2020年には8兆円の観光市場。空前絶後のインバウンド需要を、指をくわえて見守るほかない投資家たち
- 第2章：まだまだ続く観光特需を確実にとらえる投資先は「京都」しかない
- 第3章：老朽化した「町家」を改修。宿泊施設として活用し、訪日客の圧倒的な宿泊ニーズをつかめ
- 第4章：京都「町家」宿泊施設の成功のカギは、点在する施設の効率的な運営能力にある
- 第5章：ローリスクで安定収益。京都「町家」投資は、世界有数の観光都市「京都」全体の資産価値向上につながる

■児玉舟プロフィール

1969年生まれ。建築・不動産会社に15年勤務した後、2013年京都にて株式会社レアルを設立、代表取締役就任。少子高齢化の進行による空き家の増加に着目し、伝統的な京町家を宿泊施設として保存・再生する事業を手がける。建築・不動産業界での経験を強みとして、「鈴（りん）」「Rinn」のブランドで立地開発から設計、建築、運営まで一貫して行う事業をいち早く確立。事業開始からわずか2年でホテル13棟を含む47の宿泊施設を開業、2020年度中にさらに100施設の開業を計画している。

